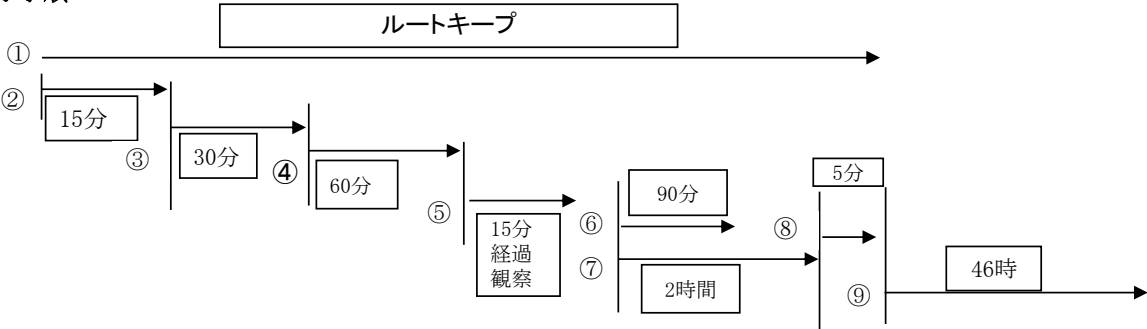


指示者	@USERNAME	身長	HEIGHT01_Do	cm	(DuBoisの式)
		体重	VHEIGHT01_D	kg	
	コース数		体表面積	#VALUE!	

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	
①	生理食塩液500mL	ルートキープ	点滴	
②	ボラミン注 生食50mL	15分	点滴	
③	グラニセトロンバッグ デカドロン3.3mg 2A プリンペラン1A	30分	点滴	
④	ベクティビックス 6mg/kg 生食100mL ()mg/body #VALUE! 計算値	60分	点滴	フィルター使用
⑤	生食50mL	15分	点滴	
⑥	トボテシン 150mg/m ² 5%糖液250mL ()mg/body #VALUE! 計算値	90分	点滴	
⑦	レボホリナート 200mg/m ² 5%糖液100mL ()mg/body #VALUE! 計算値	120分	点滴	
⑧	5FU 400mg/m ² ()mg/body #VALUE! 計算値	5分	点滴	
⑨	5FU 2400mg/m ² +生食を加え全量を230mL (処方生食500mL) ()mg/body #VALUE! 計算値	46時間 インフューザー ポンプで	点滴	

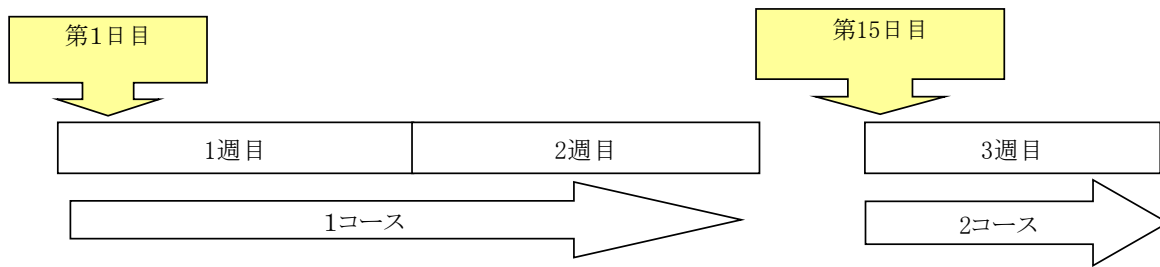
投与手順



注意

ベクティビックスは生食以外との配合はできない。⑤の生食はルート内フラッシュ及び経過観察目的で行う。

スケジュール



トポテシンの副作用（下痢）が懸念される場合は以下の内服も考慮

ブスコパン3錠3×1日分（1日目）

炭酸水素ナトリウム1.8g3×4日分（1～4日目）

ウルソ3錠3×4日分（1～4日目）

カマグ1.5g3×4日分（1～4日目）

ロペラミド錠1錠1×下痢時

半夏しゃ心湯 3P3× 毎食前

<ベクティビックス単剤>

副作用発現

ざ瘡 65%	低Mg血症 28%	下痢 15%
皮膚乾燥 60%	疲労 26%	嘔吐 15%
発疹 55%	口内炎 25%	紅斑 13%
掻痒 42%	食欲不振 20%	
爪周囲炎 35%		

臨床試験成績（国内第2相試験：20050216試験）

*追跡期間中央値26.1週（5.4-42.0週）

奏効率 13.5%

奏効期間 16.2週

PFS 8.0週

OS 9.3月

V303試験

FOLFIRI VS civ5FU/LV

	奏効率	TTP	MST
FOLFIRI	34.80%	6.7ヶ月	17.4ヶ月
civ5FU/LV	21.90%	4.4ヶ月	14.1ヶ月

化学療法未治療の切除不能転移・再発大腸癌

奏効率 56%（海外）

PFS 8.5ヶ月※

OS 17.4-20.1ヶ月※※

※Christophe Tournigand: FOLFIRI Followed by FOLFOX6 or the Reverse Sequence in Advanced Colorectal Cancer; A Randomized GERCOR Study, Journal of Clinical Oncology, Vol22, 2004

※※Alan Venook: Critical Evaluation of Current Treatments in Metastatic Colorectal Cancer, The Oncologist, 2005; 10: 250-261